

2011年度 経営方針説明会

I .2011年度業績予想

II .液晶事業構造改革について

シャープ株式会社
取締役社長 片山幹雄

2011.6.3

SHARP

1

【見通しに関する注意事項】

本資料に記載されている内容には、シャープ株式会社及び連結子会社(以下、総称して「シャープ」という)の計画、戦略、業績など将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は過去または現在の事実ではなく、現時点で入手可能な情報から得られたシャープの仮定や判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスク、不確実性及びその他の要因が内在しています。それらの影響により、シャープの実際の業績、事業活動、財務状況は、これらの見通しと大きく異なる場合があります。また、新たな情報、将来の事象、その他にかかわらず、シャープが将来の見通しに関する記述を見直すとは限りません。なお、業績など実際の結果に影響を与えるリスク、不確実性及びその他の要因としては、以下のものが挙げられますが、これらに限られるものではありません。

- (1)シャープの事業領域を取り巻く経済情勢(特に、東日本大震災に起因する各種影響)
- (2)シャープの製品やサービスの需要動向の変化や価格競争の激化
- (3)為替相場の変動(特に、米ドル、ユーロ、その他の通貨と円との為替相場)
- (4)急速な技術革新の中で、シャープが顧客に受け入れられる製品やサービスを提供し続けていく能力
- (5)諸外国における貿易規制等の各種規制
- (6)シャープに対する訴訟その他法的手続き

※本資料の記載金額は、億円未満切り捨て表示としています。
※本資料の複製・転載はお断りします。

SHARP

2

I.2011年度業績予想

SHARP

3

(1) 2011年度 連結業績予想

(単位: 億円)

	2010年度		2011年度	
	実績	前年比	予想	前年比
売上高	30,219	109.7%	30,500	100.9%
営業利益	788	152.0%	970	122.9%
経常利益	591	190.8%	670	113.3%
当期純利益	194	441.2%	60	30.9%
設備投資	1,725	80.0%	1,600	92.7%
減価償却費	2,540	103.0%	2,400	94.5%
研究開発費	1,739	104.5%	1,700	97.7%

為替レート(平均)

(単位: 円)

米ドル	84.73	83.00
ユーロ	111.64	118.00

SHARP

4

2011年度 業績予想のポイント

- ・第1四半期は大型液晶パネル工場の投入停止の影響等から 大幅な減益
- ・液晶事業構造改革の推進により、第1四半期をボトムとした収益改善に取り組む

SHARP

5

2011年度予想 (第1・2四半期・上期・下期)

(単位:億円)

	2011年度 予想					
	第1四半期	第2四半期	上期	前同比	下期	前同比
売上高	6,500	8,300	14,800	98.4%	15,700	103.4%
営業利益	20	300	320	73.6%	650	183.5%
経常利益	▲80	230	150	57.1%	520	158.3%
当期純利益	▲500	130	▲370	-	430	848.3%

SHARP

6

主な特別損失の項目

(単位:億円)

	2011年度 予想				
	第1四半期	第2四半期	上期	下期	上期比 増減
①事業構造改革費用	60	60	120	30	▲90
②大型液晶操業損	270	0	270	0	▲270
①+② 合計	330	60	390	30	▲360

SHARP

7

(2) 部門別情報

主要商品・デバイスの見通し

(単位:億円)

	2010年度		2011年度		増減額
	実績	前年比	計画	前年比	
液晶カラーテレビ	8,035	120.5%	6,800	84.6%	▲1,235
販売台数(万台)	1,482	145.5%	1,500	101.2%	+17
携帯電話	4,132	90.9%	3,900	94.4%	▲232
販売台数(万台)	974	92.4%	960	98.6%	▲14
液晶※	10,269	117.0%	10,200	99.3%	▲69
太陽電池※	2,655	127.2%	3,200	120.5%	+544
販売量(MW)	1,242	156.8%	1,700	136.9%	+458

※セグメント(エレクトロニクス機器・電子部品)間の内部売上高又は振替高を含んでいます。

SHARP

8

部門別売上高

(単位: 億円)

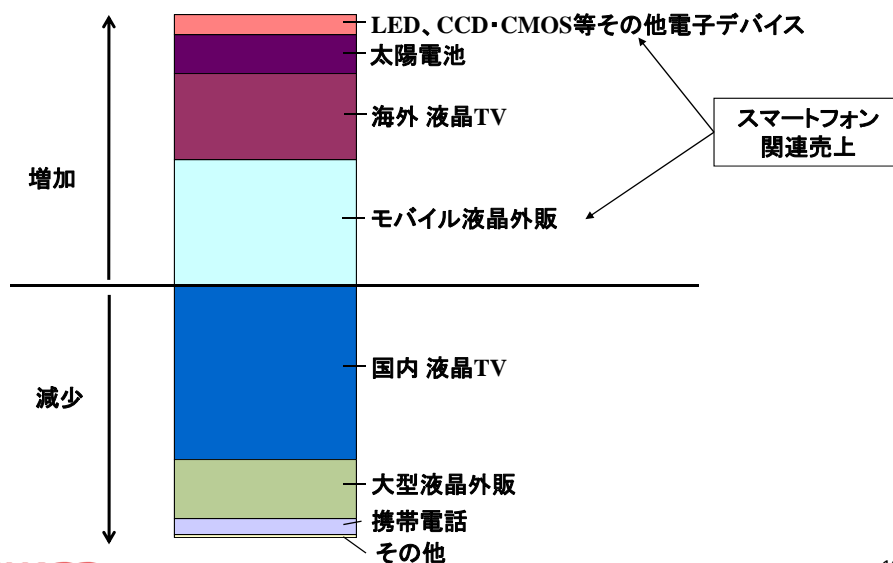
	2010年度		2011年度		増減額
	実績	前年比	計画	前年比	
AV・通信機器	14,267	107.1%	12,200	85.5%	▲2,067
健康・環境機器	2,698	110.5%	2,800	103.7%	+101
情報機器	2,739	102.6%	2,800	102.2%	+60
エレクトロニクス機器	19,705	106.9%	17,800	90.3%	▲1,905
液晶	10,269	117.0%	10,200	99.3%	▲69
太陽電池	2,655	127.2%	3,200	120.5%	+544
その他電子デバイス	2,615	90.4%	2,900	110.9%	+284
電子部品	15,540	113.0%	16,300	104.9%	+759
小計	35,245	109.5%	34,100	96.7%	▲1,145
調整額	-5,026	-	-3,600	-	+1,426
合計	30,219	109.7%	30,500	100.9%	+280
国内売上高	15,929	111.5%	13,300	83.5%	▲2,629
海外売上高	14,290	107.7%	17,200	120.4%	+2,909

SHARP

部門別売上高は、セグメント(エレクトロニクス機器・電子部品)間の内部売上高又は振替高を含んでいます。

9

2011年度予想 売上高の主な増減



SHARP

10

部門別営業利益

(単位:億円)

	2010年度			2011年度			増減額
	実績	利益率	前年比	計画	利益率	前年比	
AV・通信機器	407	2.9%	261.8%	230	1.9%	56.4%	▲177
健康・環境機器	199	7.4%	122.7%	250	8.9%	125.3%	+50
情報機器	185	6.8%	87.3%	230	8.2%	124.0%	+44
エレクトロニクス機器	792	4.0%	149.3%	710	4.0%	89.6%	▲82
液晶	170	1.7%	93.2%	320	3.1%	187.3%	+149
太陽電池	21	0.8%	41.3%	80	2.5%	380.0%	+58
その他電子デバイス	115	4.4%	99.0%	160	5.5%	138.7%	+44
電子部品	307	2.0%	87.6%	560	3.4%	182.2%	+252
小計	1,099	3.1%	124.7%	1,270	3.7%	115.5%	+170
調整額	-310	-	-	-300	-	-	+10
合計	788	2.6%	152.0%	970	3.2%	122.9%	+181

SHARP

11

Ⅱ.液晶事業構造改革について

SHARP

12

液晶事業構造改革のコンセプト

液晶市場の環境変化への対応
～成長市場へのシフト～

- 経営資源の活用効率の最大化を図りながら、
- ・大型液晶の収益改善をどう進めるか？
 - ・拡大する中小型液晶への対応をどう図るか？

液晶生産体制
の最適化

大型から中小型へ

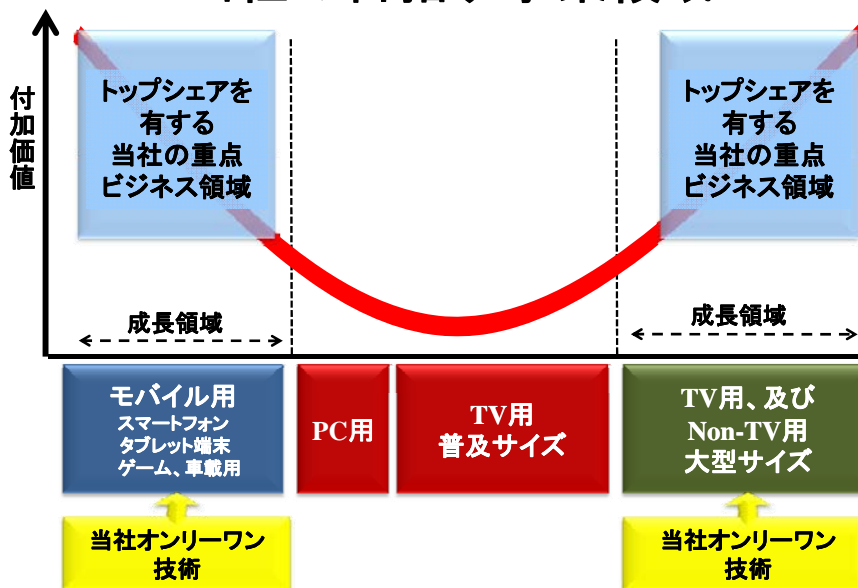
大型 液晶TV・ノンTV
市場の創出

大型液晶における
成長市場へのシフト

SHARP

13

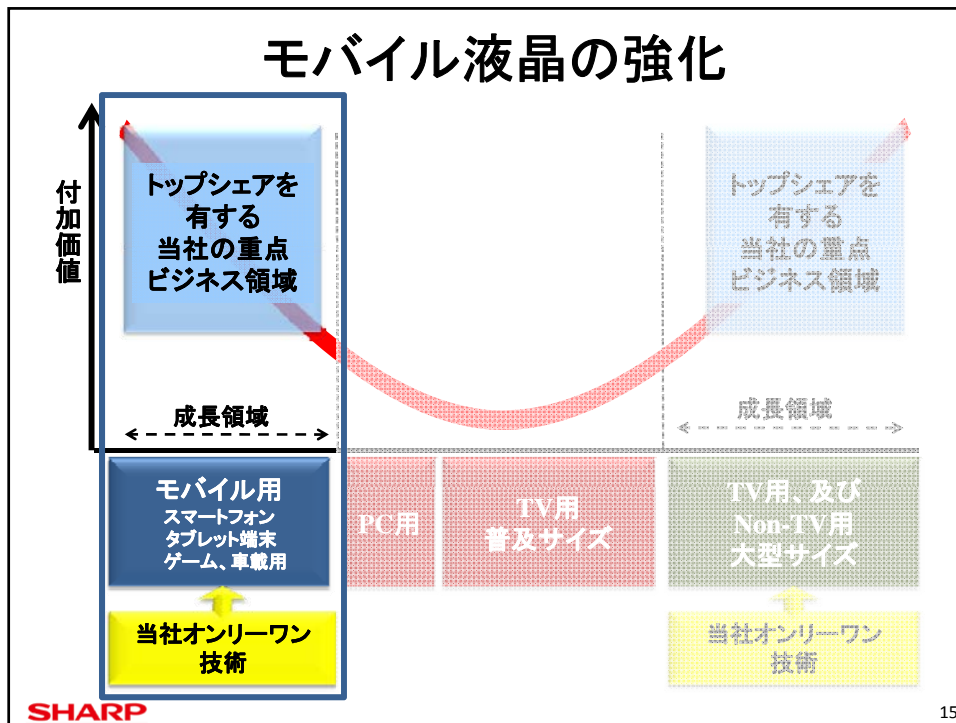
当社の目指す事業領域



SHARP

14

モバイル液晶の強化



モバイル液晶の強化

亀山工場の中小型(モバイル液晶)展開



当社モバイル液晶の優位性

CGシリコン液晶

グラビア印刷の鮮やかさ、精細度
超高精細(300ppi)、軽量

スマートフォン

天理工場 (Fab1)、三重第3工場 (Fab2)
亀山第1工場 (予定)

特長

主な
搭載商品

生産ライン

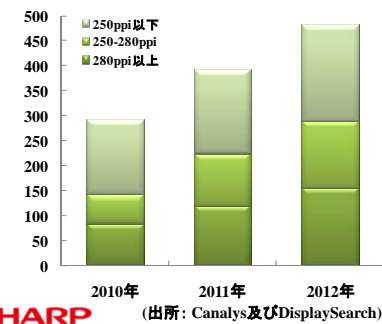
IGZO液晶

新素材(IGZO)を最新鋭ラインに採用
高精細・高画質、超低消費電力

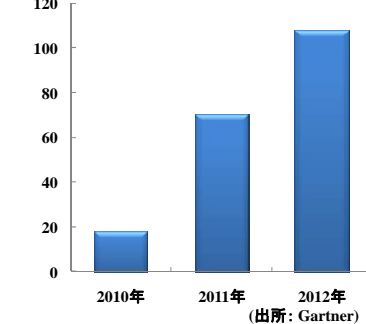
タブレット端末

亀山第2工場 (予定)

【スマートフォンの市場規模】



【タブレット端末の市場規模】



SHARP

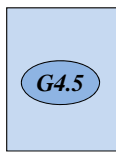
17

亀山第1工場に「CGシリコン技術」を導入



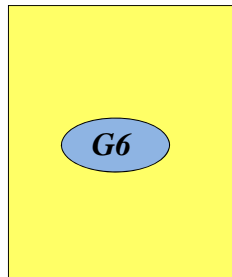
620×750mm

天理工場 (Fab1)



730×920mm

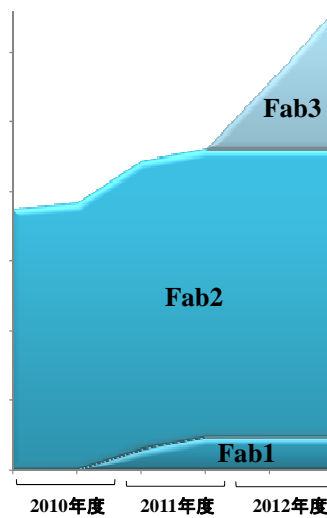
三重第3工場 (Fab2)



1,500×1,800mm

亀山第1工場 (Fab3)

【CGシリコン液晶 生産量の推移】



SHARP

18

亀山第2工場に「IGZO技術」を導入

新素材「IGZO」を最先端ラインに導入
高精細・高画質・超低消費電力のモバイル液晶を生産

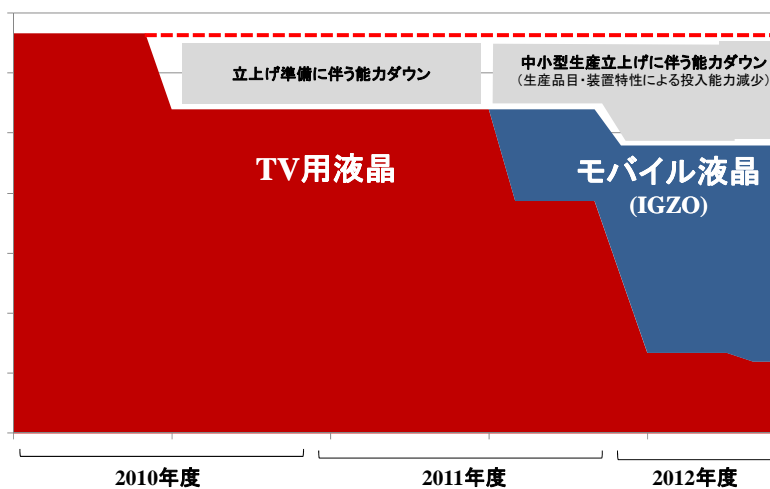
高精細・高画質

超低消費電力

SHARP

19

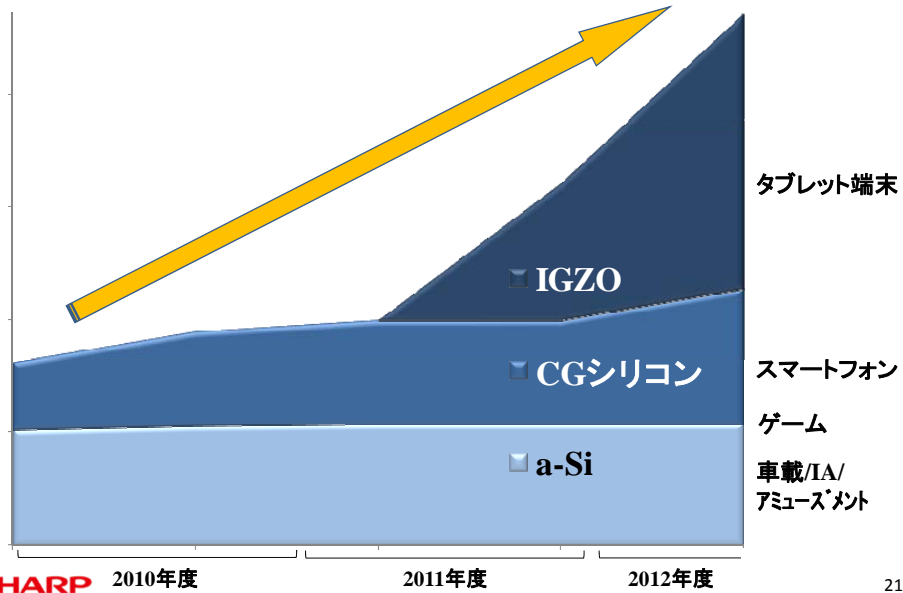
亀山第2工場におけるIGZOの拡大



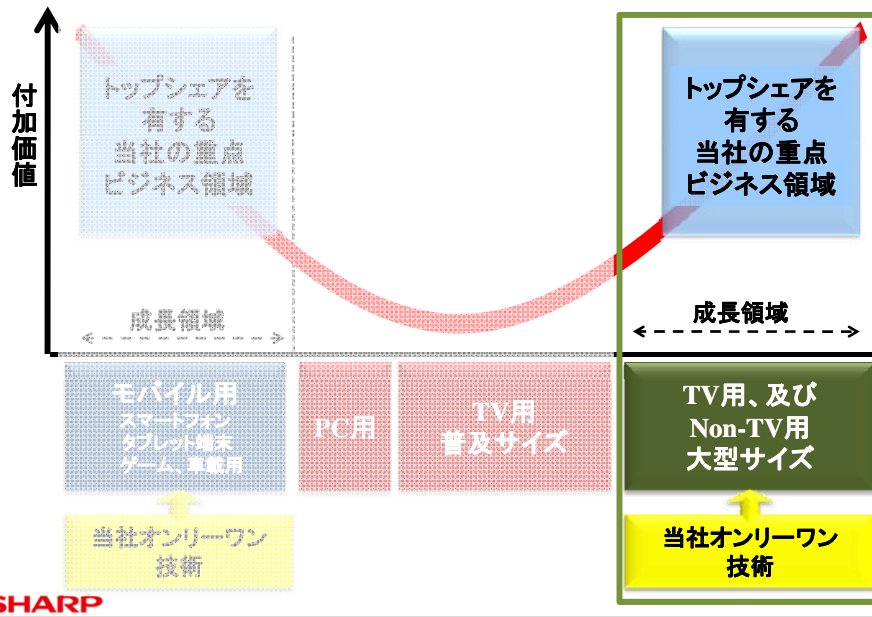
SHARP

20

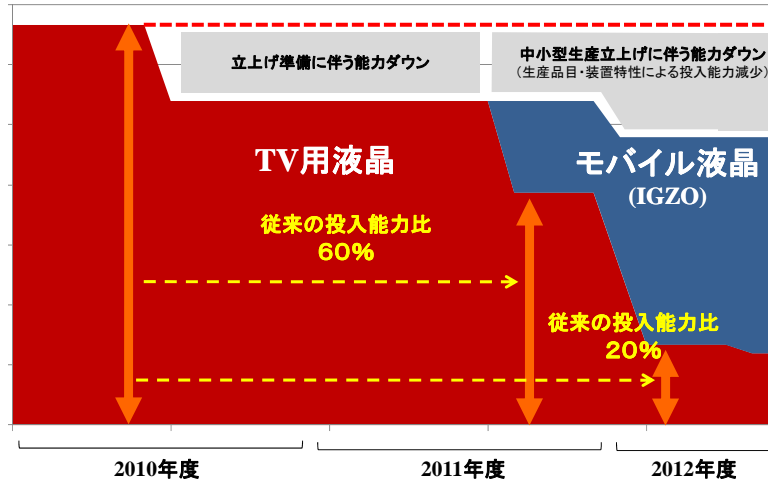
モバイル液晶の生産拡大



TV用、及びNon-TV用大型液晶の強化



亀山第2工場における TV用(40型以下)液晶の縮小



SHARP

23

世界で唯一 G10マザーガラスを 採用した堺工場

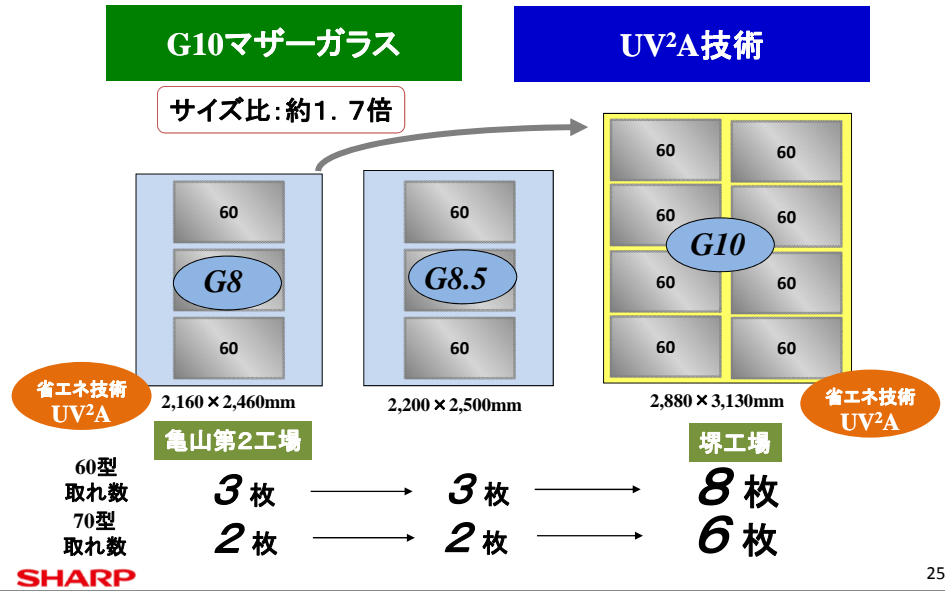


SHARP

24

当社大型液晶の優位性

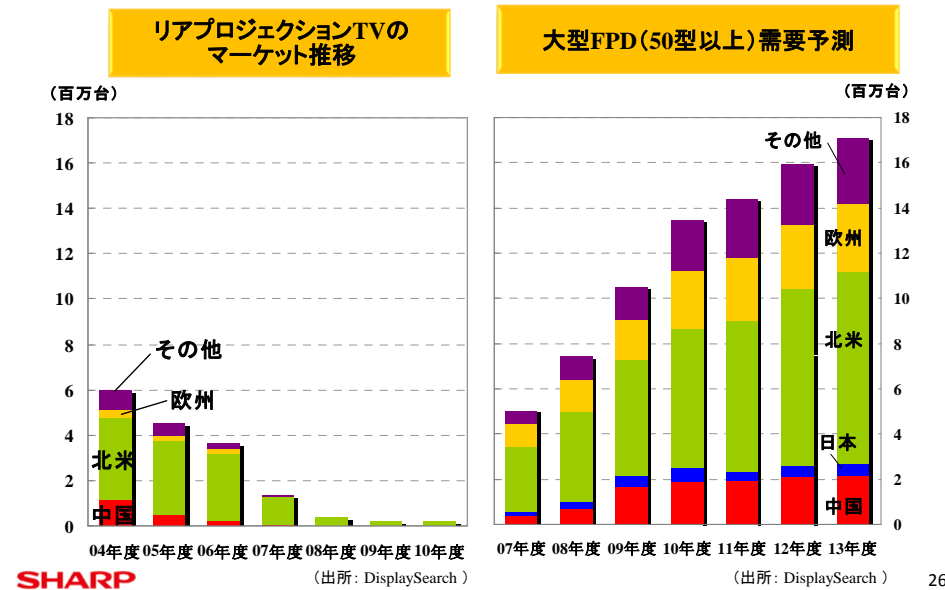
堺工場(G10)で 60型・70型液晶パネルを高効率生産



25

大型液晶TV、Non-TV市場の創出

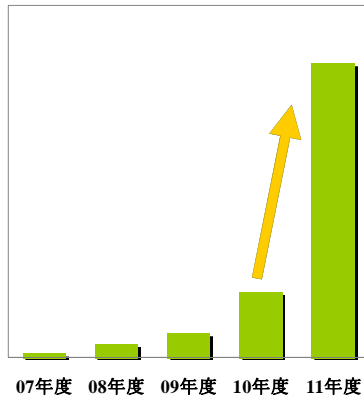
50型以上の大型TV市場の推移



26

北米における大型液晶TVの販売動向

当社 液晶TV
60型以上の販売推移



家電量販店の店頭状況



SHARP

27

Non-TV、IDP市場の拡大



デジタルサイネージ

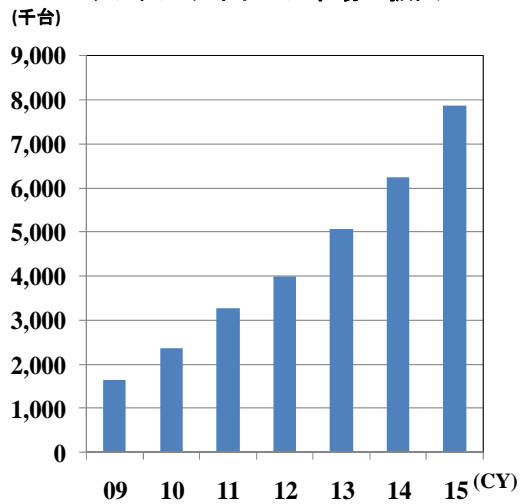


電子黒板



テレビ会議

デジタルサイネージ市場の拡大



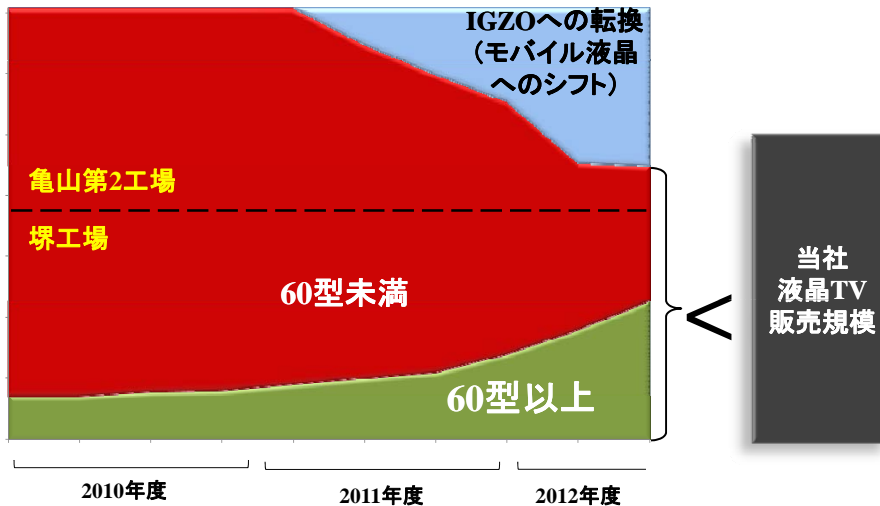
(出所: DisplaySearch)

SHARP

28

大型液晶 投入能力推移

投入能力/インチサイズ別生産割合の推移
(面積ベース)

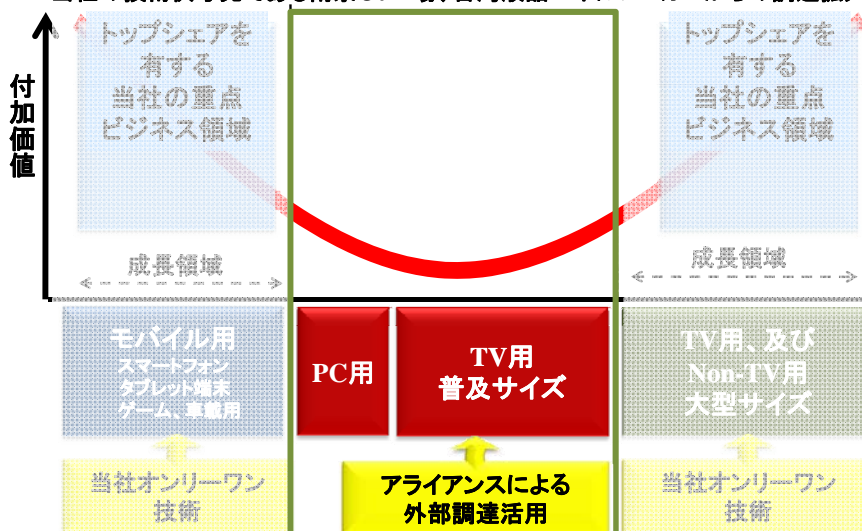


SHARP

29

地産地消の推進・エンジニアリング ビジネスの展開を図る事業領域

当社の技術供与先である南京G6工場、台湾液晶パネルメーカーからの調達拡大



SHARP

30

